



地域で学ぶ、私が学ぶ。



神戸女子大学・神戸女子短期大学

Kobe Women's University · Kobe Women's Junior College

地域連携推進センター

Community Relations Promotion Center



多様な学びの場をつくり出す、地域は無限のキャンパスです。



地域連携推進センター

Community Relations Promotion Center

Regional cooperation

神戸女子大学・神戸女子短期大学「地域連携推進センター」は、地域連携活動の拠点として、学生及び教職員の円滑な地域連携活動を推進するとともに教育と学術研究の成果を地域に還元し、地域社会に貢献することを目的に2016年4月に設置されました。



6つの支援

Regional cooperation

地域連携推進センターでは、センターの目的を達成するために、「向き合う」「集める」「つながる」「伝える」「拡げる」「深める」という6つのキーワードのもとに、学生及び教職員、そして地域を支援していきます。

01 **地域と「向き合う」**
地域を見つめ、地域課題を読み取り、大学が地域社会から「何を求められているのか」を考えます。

02 **情報を「集める」**
地域団体や地方自治体と積極的に交流を図り、地域に関するあらゆる情報を集めます。

03 **大学と地域が「つながる」**
地域連携の窓口として、地域や大学内の情報を集約・発信し、地域と大学資源とのマッチングを図ります。

04 **“知”を「伝える」**
公開講座や学外への講師派遣等を通じて、大学が持つ“知財”を広く地域に公開・還元していきます。

05 **学びの“場”を「拡げる」**
広報活動を促進します。また、地域団体との対話を重ね、活動の“場”を拡げていきます。

06 **専門性を「深める」**
地域とともにまちの未来を考え、活動の継続性を心がけながら、内容を充実させていきます。

無限のキャンパスです。



地域で学ぶ 私が学ぶ

Regional cooperation

「地域で学ぶ」ということ

地域は、無限のキャンパスです。学生時代に、積極的に地域と関わりを持つことは、将来、様々な分野で活躍していく学生にとって、かけがえのない経験となります。日本全国の各地では、多様な価値観が共存し、それぞれに特徴ある「暮らし」を形成しています。そんな地域の中で、多くの経験を積み重ねることによって、地域社会の一員としての自覚と、生きるうえで大切な多様な「力」を養うことができます。



全学共通教養科目「地域学習」

Regional cooperation

学生が実際に地域連携活動に参加することで、人と人との関わりを体験し、地域社会の活性化に有効な方策、問題解決能力の涵養や地域社会に生きることを体験的に学ぶ「学外」での学習です。

ちゅぷちゅぷプール
須磨離宮公園
各種イベントボランティア



地域の歴史・観光資源などの魅力を発信することも大事な活動だと気づきました。



神戸マラソン沿道応援
須磨区では源平合戦「一ノ谷の戦い」にちなんだ甲冑や壱装束などを着用し、応援しました。



学習支援
児童館での子どもの居場所づくり事業への参加



ポートアイランドクリーン作戦
神戸マラソンが実施される前に、歩道や生垣の清掃を行いました。ゴミを拾いながら、駅周辺の環境や段差の少ないバリアフリーの道路を観察しました。

みほさんの
好きなこと・
得意なこと・
地域貢献が
できます!

学生課外活動助成金制度 「神女 support」

学生が主体となる地域貢献やボランティア等、地域の課題活動や地域活性化を推進する取り組みを活動助成金という形で支援しています。学生による自主的な活動を支援することで「自立心・対話力・創造性」を持った人材を育成します。過去に採択された活動の一部をご紹介します。

01 潮見会

須磨離宮公園内にある長年使用されていない売店跡地をリノベーション。企画立案から改修工事に向けた図面制作、インテリアの選定などを建設業者と行いました。現在は2024年春のショップ開店に向け、運営方法や提供商品の検討などを行っています。幅広い来園者を呼び込み公園の活性化に貢献します!



02 コーヒー同好会

地域の福祉施設の方とドリップバックを作り販売したり、地域イベントに積極的に参加しコーヒーの提供を行っています。コーヒーの飲み比べや淹れ方セミナーの開催等も検討しています。今後もコーヒーを通して人と人がつながる場所をつくってまいります。

03 神女ポーアイボランティアセンター

コロナ禍で活動が制限される中、ボランティア活動を通して充実した学生生活を送れるようにと立ち上げられました。ゴミを再利用したアクセサリ作りイベントや地域イベントへの参加など様々な活動を行っています。地域の方々から「学生さんとのつながりが強まった」と好評です。



04 ハニみつローズ女子

須磨離宮公園のバラから抽出されたローズウォーターやローズパウダー、園内養蜂場で採蜜された蜂蜜を使用したレシピ開発コンペを企画運営。地域の名産品をより多くの方にPRするため、製品化にも取り組みました。食材の発注、試作、衛生管理や大量調理の工程を経て学園祭で販売。「ローズのパウンドケーキ」、「ハニーマスタードチキンサンド」どちらも完売となりました。

05 その他

【神戸北野の活性化】地域の商店や企業、観光局を巻き込んだイベントの企画運営



【損保郡太子町の活性化】地域の伝統行事をモチーフにしたイベントを企画運営



キャンパス・パーク連携

本学(Campus)と神戸市立須磨離宮公園(Park)は、2006年12月に協定を結び、施設を開放して相互に利用しています。本学の学生は、学生証を提示すると無料で入園できます。大学は教育・研究の場としても須磨離宮公園の使用を承認され、須磨離宮公園の企画する行事に知的財産を含む学内の資源を提供し、学生のクラブ活動、ボランティア活動の参加を積極的に行っています。



須磨離宮公園で採れたはちみつを使った新メニュー開発という貴重な体験をしました!



剪定枝を活用したリースを作成し、来園者に無料配布しました。



採蜜の際に捨てられる蜂の巣をいただき、蜜ろうラップとして再利用することを提案しました。蜜ろうラップはプラスチックごみの削減にもつながるアイテムとして、SDGsにも貢献しています。

その他学生の活動



ドキドキする〜〜!

煙体験ハウスの様子



防災イベントの様子

学生消防団員

神戸市では、2010年4月に条例が改正され、「消防団協力事業所表示証」の交付が事業所に加え、大学等に拡大し、神戸女子大学は、女子大で初めて消防団協力事業所に認定されました。学生消防団員は、訓練や防災啓発などの市民向け広報活動への参加で知識や技術を習得できることに加え、講習を受講することにより、資格の取得も可能となります。



地域の企業との連携 食品の皮や茎を利用した食品ロス削減レシピを開発! 献立アプリに5品、掲載いただきました。



神戸市 民生委員・児童委員体験型インターンシップ(子ども食堂の様子)



地域が抱えるテーマについて関心を持ち、意見を述べることも大切な地域貢献だと感じました。



本学主催市民講座の託児ボランティア



託児の様子



神戸市市政懇談会

地域連携推進事務室 (各種お問合せ)

contact us

地域連携推進事務室は、本学と地域を結ぶ総合窓口として、
地域連携活動や各種ボランティア活動に関する情報提供及び支援をしています。
活動への申込みや問い合わせに対応しています。
連携活動に関するご相談は、各キャンパスにお問合せください。



神戸女子大学

須磨キャンパス

〒654-8585
神戸市須磨区東須磨青山2-1
Tel 078-731-4416 (代表)

Kobe Women's University



神戸女子大学 神戸女子短期大学

ポートアイランドキャンパス

〒650-0046
神戸市中央区港島中町4丁目7-2
Tel 078-303-4811 (代表)



地域連携推進事務室

- 場 所 ポートアイランドキャンパス A館1階 A104
- 開室時間 月曜日～金曜日 9:00～17:30
- 直通電話 078-303-5158
- F A X 078-303-4879
- E - m a i l p-chiikirenkei@yg.kobe-wu.ac.jp

地域連携推進事務室

- 場 所 須磨キャンパス A館1階 A112
- 開室時間 月曜日～金曜日 9:00～17:30
- 直通電話 078-737-2484
- F A X 078-737-4059
- E - m a i l wu-chiikirenkei@yg.kobe-wu.ac.jp

*Kobe Women's University
Kobe Women's Junior College*

ホームページ

大 学 <https://www.yg.kobe-wu.ac.jp/wu/>
短期大学 <https://www.yg.kobe-wu.ac.jp/jc/>